
令和5年6月

下関市 市民実感調査

報告書

令和5年9月

下関市

はじめに

本市においては、近年、人口減少・少子高齢化等に伴う歳入歳出両面の構造的な問題に加えて、物価高騰などによる社会・経済への影響もあり、財政状況は厳しい状況が続いていくものと思われまます。

新たな歳入確保や歳出構造の改革、職員定数の削減などで対応していますが事業の優先順位を意識し、「選択と集中」により事業数を減らしていかなければ、市民生活に必要なサービス水準を維持していくことができなくなってしまう。市民ニーズを把握して成果重視の市政運営を行うことが肝要であり、市民満足度の向上と併せて、行政の説明責任を果たしていくことが求められています。

このため、市民実感調査は市の取り組んでいる施策について、市民のみなさまがどの程度重要と感じているか、どの程度満足しているかを調査し、その結果から市民ニーズを把握し、第3次下関市総合計画をはじめとした各種施策の成果指標の実績値等として活用するものです。

市民実感調査の結果及び本報告書の内容は、現在の市民の価値観、要求の方向性を示すものとして取りまとめており、市が進むべき方向性を検討する際の参考とし、「将来を見据えて下関市に必要なものは何か」、「行政として責任をもって行っていかなければならない施策は何か」ということを検討してまいります。

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査目的.....	1
(2) 調査対象.....	1
(3) 調査期間.....	1
(4) 調査方法.....	1
(5) 調査内容等.....	1
(6) 回収状況.....	2
2. 集計・分析方法	2
(1) 回答者属性の内訳.....	2
(2) 回答者属性によるクロス集計.....	2
(3) 分析方法.....	2
(4) 集計単位.....	2
3. 回答者の属性内訳	3
(1) 性別／年齢.....	3
(2) 居住地域／年齢.....	4
(3) 職業.....	5
(4) 居住の経緯.....	6
(5) 居住年数.....	7
(6) 居住継続の意思.....	8
(7) 住み心地.....	11
4. 調査結果	12
(1) 住み心地のスコア化.....	12
(2) 各設問の集計結果.....	13
(3) 調査結果の属性別スコア.....	17

1. 調査概要

(1) 調査目的

この調査は、第2次下関市総合計画に基づいて取組みを進めている各行政分野の施策の実施状況やまちづくりの方向性などについて、市民の生活実感に基づいた評価や考え方を聴くことによって、当該施策に対する市民の意識を把握し、今後の施策展開や市政運営の方向性を検討するための基礎資料とするものです。

(2) 調査対象

市内在住 18 歳以上の市民 2,500 人（住民基本台帳より無作為抽出）

※調査基準日：令和5年6月5日

(3) 調査期間

令和5年6月5日（月）から6月26日（月）まで

(4) 調査方法

郵送により対象者に調査票を配布し、返信用封筒による返送と Web により回答を得ました。

(5) 調査内容等

① 設問内容

第2次下関市総合計画の施策体系に基づいて、各施策に係る市民の評価を尋ね（30 問）、施策評価の成果指標の実績値として活用することとしました。併せて、市政に関する取り組みへの関心や参加状況についても尋ねました（各5項目）。

② 回答者属性

- a. 性別 b. 年齢（年代ごとの区分）
- c. 居住地域（本庁、本庁以外の支所及び総合支所単位）
- d. 職業 e. 居住の経緯 f. 居住年数
- g. 住み心地 h. 居住継続の意思 i. 居住継続の意思に係る理由

※1 居住地域の「山陰地域」は「川中・安岡・吉見・勝山・内日支所管内」、
「山陽地域」は「長府・王司・清末・小月・王喜・吉田支所管内」と定義します。

※2 年齢の「20 歳代以下」は「18 歳～29 歳」と定義します。

③ 市民実感調査リーフレット

市民実感調査の意義、調査協力へのお願いを市民に分かりやすく伝えるため、調査票の送付の際、市民実感調査リーフレットを添付しました。

(6) 回収状況

発送数	回収数	回収率
2,500	958	38.3%

*人口：249,102人

(令和5年3月末現在、住民基本台帳)

18歳以上75歳以下は173,448人

注) 設問内容が分からない場合や回答が判断できない場合は、空欄(無回答)とすることとしているため、有効回答数は設問により異なります。

回答方法		回収数
用紙	Web	
815 (85.1%)	143 (14.9%)	958

2. 集計・分析方法

(1) 回答者属性の内訳

回答者属性の内訳に関わる設問9項目について集計しています。

(2) 回答者属性によるクロス集計

回答者属性9項目について、必要に応じてクロス集計を行い、市民(回答者)の構成を明らかにします。

(3) 分析方法

第2次下関市総合計画の施策体系に基づいて、各施策に係る市民の「行動」、「感じ方」を把握する設問を設定し、「～をしている市民の場合」、「～と感じている市民の割合」のように、市民の行動・感じ方を定量化し、施策評価における成果指標の実績値として活用します。

なお、各設問とも、「未記入」、「無効回答(二重回答、判読不能)」については「不明」としています。

(4) 集計単位

◇ 回答者に占める各設問の回答や各属性の構成比率は、小数第2位を四捨五入した小数第1位までの百分率で表示しています。そのため、各項目の比率を合計した値が100%にならない場合があります。

◇ 一部の人を対象とする質問では、質問対象者数を分母にして算出しました。

◇ 二重回答や判読不能の回答などは、「不明」に含めています。

3. 回答者の属性内訳

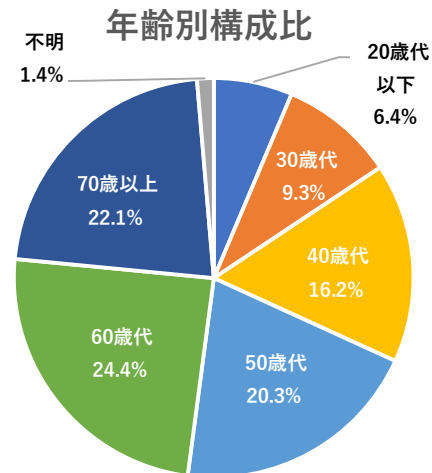
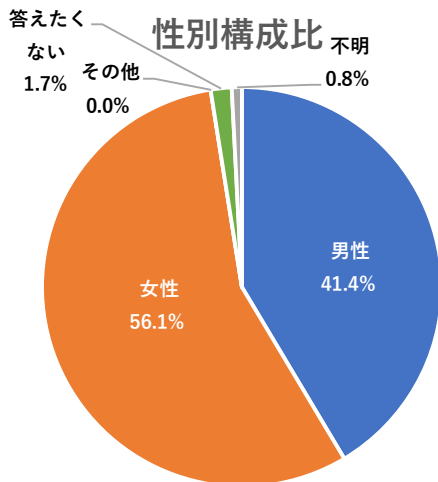
(1) 性別／年齢

性別

	n	%
男性	397	41.4
女性	537	56.1
その他	0	0.0
答えたくない	16	1.7
不明	8	0.8
合計	958	100.0

年齢別

	n	%
20歳代以下	61	6.4
30歳代	89	9.3
40歳代	155	16.2
50歳代	194	20.3
60歳代	234	24.4
70歳以上	212	22.1
不明	13	1.4
合計	958	100.0



男女・年齢別

		年齢							合計
		20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	不明	
合計	n	61	89	155	194	234	212	13	958
	%	6.4	9.3	16.2	20.3	24.4	22.1	1.4	100.0
男性	n	28	34	53	74	111	96	1	397
	%	7.1	8.6	13.4	18.6	28.0	24.2	0.3	100.0
女性	n	33	51	97	119	120	114	3	537
	%	6.1	9.5	18.1	22.2	22.3	21.2	0.6	100.0
答えたくない	n	0	4	5	1	3	2	1	16
	%	0.0	25.0	31.3	6.3	18.8	12.5	6.3	100.0
不明	n	0	4	5	1	3	2	9	24
	%	0.0	16.7	20.8	4.2	12.5	8.3	37.5	100.0

- 市民総数：男性 116,045 人、女性 132,967 人（令和 5 年 3 月末現在。住民基本台帳による）
- 発送数：男性 1,204 人、女性 1,296 人／回答率：男性 33.0%、女性 41.4%
- 回答者数 958 人のうち女性が 56.1%を占めており、女性の回答率が男性より高くなっています。

(2) 居住地域／年齢

居住地域別

	人口 ①	発送数 ②	抽出 係数 ②／①	郵便 返戻 件数 ③	有効 調査 対象 ④=②-③	回答数 ⑤	構成 比率	有効 回答率 ⑤／④	回収率 ⑤／②
本庁管内	60,441	643	1.06%	0	643	284	29.65%	44.17%	44.17%
彦島地域	23,181	250	1.08%	0	250	85	8.87%	34.00%	34.00%
山陰地域	52,708	545	1.03%	0	545	223	23.28%	40.92%	40.92%
山陽地域	77,428	720	0.93%	0	720	202	21.09%	28.06%	28.06%
菊川地域	7,282	71	0.98%	0	71	28	2.92%	39.44%	39.44%
豊田地域	4,533	45	0.99%	0	45	23	2.40%	51.11%	51.11%
豊浦地域	15,762	147	0.93%	0	147	57	5.95%	38.78%	38.78%
豊北地域	7,677	79	1.03%	0	79	40	4.18%	50.63%	50.63%
不明	-	-	-	-	-	16	1.67%	-	-
合計	249,012	2,500	1.00%	0	2,500	958	100.00%	38.32%	38.32%

*人口は、令和5年3月末現在。住民基本台帳による。

*回答数には、属性欄の回答に記入がないものを含まず。

- 居住地域別での有効回答率が最も高い地域は「豊田地域」(51.11%)であり、最も低いのは「山陽地域」(28.06%)となっています。

年齢別

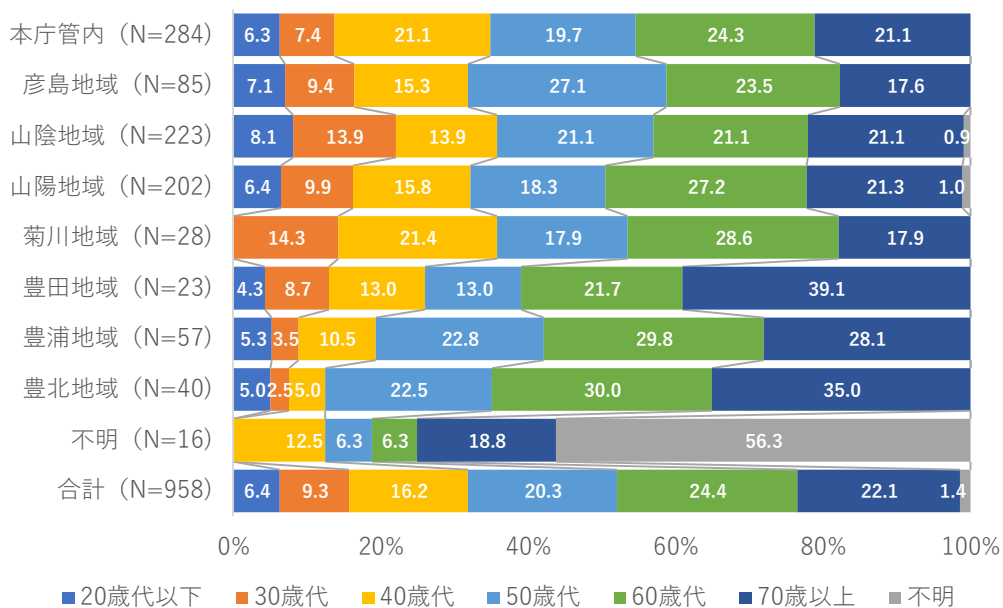
	総数 ①	発送数 ②	抽出 係数 ②／①	回答数 ③	構成 比率	回収率 ③／②
20歳代以下	24,668	357	1.45%	61	6.37%	17.09%
30歳代	22,932	336	1.47%	89	9.29%	26.49%
40歳代	31,991	437	1.37%	155	16.18%	35.47%
50歳代	31,715	495	1.56%	194	20.25%	39.19%
60歳代	33,977	480	1.41%	234	24.43%	48.75%
70歳以上	28,165	395	1.40%	212	22.13%	53.67%
不明	-	-	-	13	1.36%	-
合計	173,448	2,500	1.44%	958	100.00%	38.32%

*人口は、令和5年3月末現在。住民基本台帳による。

*回答数には、属性欄の回答に記入がないものを含まず。

- 年齢別での回収率が最も高い年代は「70歳以上」(53.67%)であり、年代が下がるほど回収率が低く、最も低いのは「20歳代以下」(17.09%)となっています。

居住地域別・年齢別

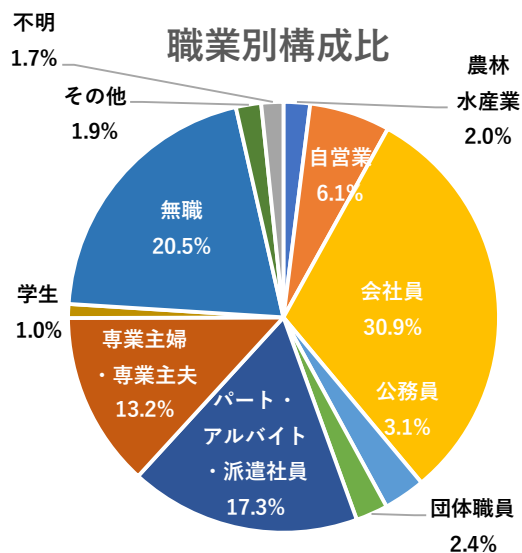


- 回答者の居住地域別年齢別構成比を見ると、全地域において「60歳代」及び「70歳以上」が合計で4割を超えており、特に「豊田地域」、「豊北地域」では6割を超え、「豊浦地域」でも5割を超えています。
- 「20歳代以下」の構成比は、全ての地域で10%未満となっています。

(3) 職業

職業別

	n	%
農林水産業	19	2.0
自営業	58	6.1
会社員	296	30.9
公務員	30	3.1
団体職員	23	2.4
パート・アルバイト・派遣社員	166	17.3
専業主婦・専業主夫	126	13.2
学生	10	1.0
無職	196	20.5
その他	18	1.9
不明	16	1.7
合計	958	100.0



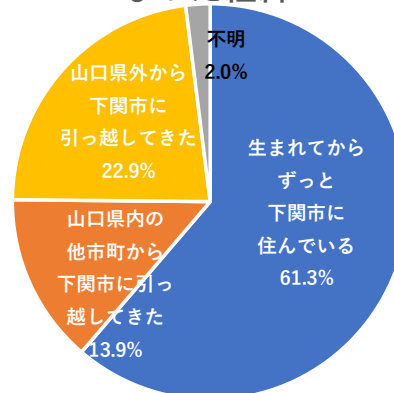
- 「会社員」(296人)が最多で、続いて、「無職」(196人)、「パート・アルバイト・派遣社員」(166人)などとなっています。

(4) 居住の経緯

下関市に住むようになった経緯

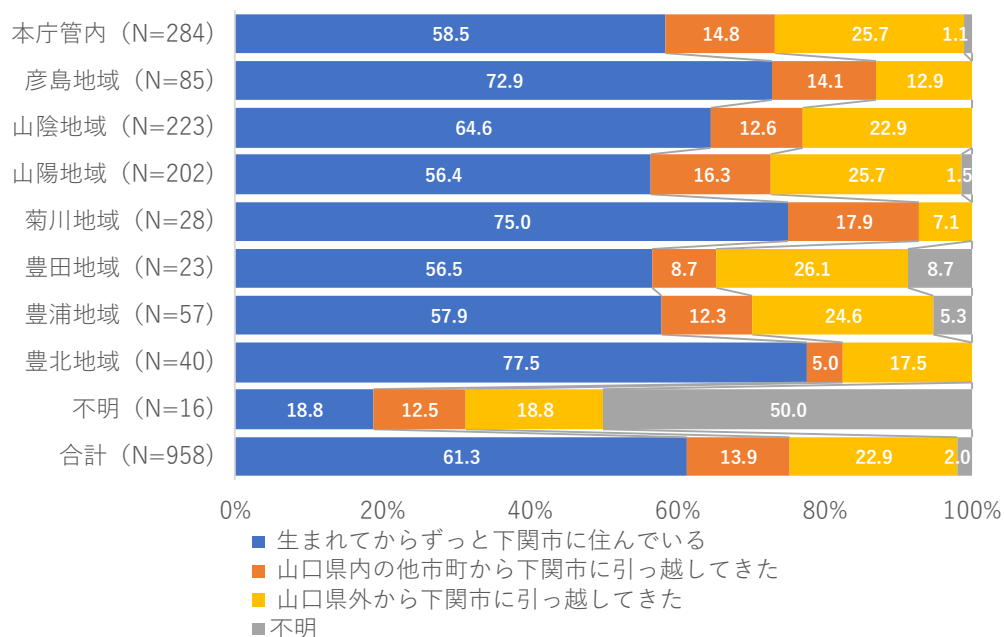
	n	%
生まれてからずっと下関市に住んでいる	587	61.3
山口県内の他市町から下関市に引っ越してきた	133	13.9
山口県外から下関市に引っ越してきた	219	22.9
不明	19	2.0
合計	958	100.0

下関市に住むようになった経緯



- 「生まれてからずっと下関市に住んでいる」(61.3%)が最多で、続いて、「山口県外から下関市に引っ越してきた」(22.9%)、「山口県内の他市町から下関市に引っ越してきた」(13.9%)となっています。

居住地域別・住むようになった経緯別



- 下関市に住むようになった経緯を居住地域別にみると、「豊北地域」、「菊川地域」、「彦島地域」では「生まれてからずっと下関市に住んでいる」が7割を超えているのに対し、「本庁管内」、「山陽地域」では、「山口県外から下関市に引っ越してきた」と「山口県内の他市町から下関市に引っ越してきた」の合計が4割を超えています。

山口県外から下関市に引っ越す前の都道府県

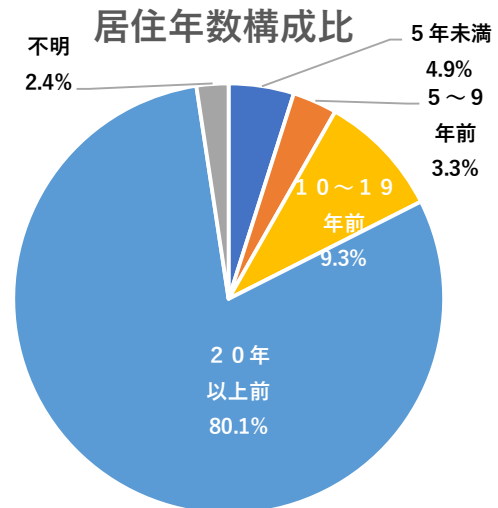
	n	%		n	%		n	%
北海道	1	0.5	滋賀県	2	0.9	福岡県	60	27.4
岩手県	1	0.5	京都府	5	2.3	佐賀県	1	0.5
宮城県	1	0.5	大阪府	13	5.9	長崎県	6	2.7
山形県	1	0.5	兵庫県	4	1.8	熊本県	6	2.7
福島県	1	0.5	奈良県	1	0.5	大分県	9	4.1
栃木県	1	0.5	和歌山県	2	0.9	宮崎県	1	0.5
埼玉県	4	1.8	鳥取県	1	0.5	鹿児島県	1	0.5
千葉県	6	2.7	島根県	1	0.5	沖縄県	1	0.5
東京都	9	4.1	岡山県	8	3.7	国外	3	1.4
神奈川県	3	1.4	広島県	18	8.2	不明	32	14.6
静岡県	4	1.8	徳島県	1	0.5	合計	219	100.0
愛知県	5	2.3	香川県	2	0.9			
三重県	1	0.5	愛媛県	3	1.4			

* 該当者のいない都道府県は記載を省略しています。

(5) 居住年数

下関市での居住年数

	n	%
5年未満	47	4.9
5～9年前	32	3.3
10～19年前	89	9.3
20年以上前	767	80.1
不明	23	2.4
合計	958	100.0

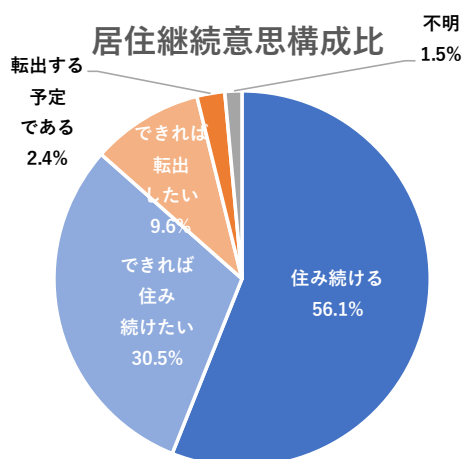


- 20年以上前から下関市に居住している人が最も多く（767人）、その割合は8割を超えています。

(6) 居住継続の意思

これからも下関市に住み続けたいか

	n	%
住み続ける	537	56.1
できれば住み続けたい	292	30.5
できれば転出したい	92	9.6
転出する予定である	23	2.4
不明	14	1.5
合計	958	100.0



住み続ける（住み続けたい）理由、もしくは転出したい（する）理由〔複数回答〕

	全サンプル		居住継続意思別			
			住み続ける、 できれば住み続けたい		できれば転出したい、 転出する予定である	
	n	%	n	%	n	%
まちへの愛着・自信・誇り・土地柄	346	36.1	330	39.8	16	13.9
都市の魅力・センス・イメージ	55	5.7	25	3.0	30	26.1
家業、親の介護などの家庭の事情	241	25.2	226	27.3	15	13.0
働く場所（仕事）	265	27.7	219	26.4	46	40.0
通勤・通学などの交通の便	124	12.9	94	11.3	30	26.1
物価の水準などの暮らしやすさ	106	11.1	88	10.6	18	15.7
地価などの住宅条件	60	6.3	54	6.5	6	5.2
教育環境	35	3.7	15	1.8	20	17.4
福祉（保育、子育て支援など）	39	4.1	14	1.7	25	21.7
福祉（高齢者・障害者サービス）	61	6.4	43	5.2	18	15.7
都市基盤（施設の充実）	46	4.8	19	2.3	27	23.5
安全・安心（保健・医療）	119	12.4	101	12.2	18	15.7
安全・安心（犯罪・災害）	249	26.0	245	29.6	4	3.5
自然や食の豊かさ	285	29.7	276	33.3	9	7.8
その他	63	6.6	47	5.7	16	13.9
不明	59	6.2	44	5.3	1	0.9
合計	958	100.0	829	100.0	115	100.0

- 「住み続ける」又は「できれば住み続けたい」と回答した人が合計で8割を超えています。
- 「住み続ける」又は「できれば住み続けたい」と答えた人の理由は、「まちへの愛着・自信・誇り・土地柄」、「自然や食の豊かさ」、「安全・安心（犯罪・災害）」が多くなっています。
- 一方、「できれば転出したい」又は「転出する予定である」と答えた人の理由は、「働く場所（仕事）」、「都市の魅力・センス・イメージ」、「通勤・通学などの交通の便」が多くなっています。

住み続ける（住み続けたい）理由、もしくは転出したい（する）理由の「その他」の記述内容

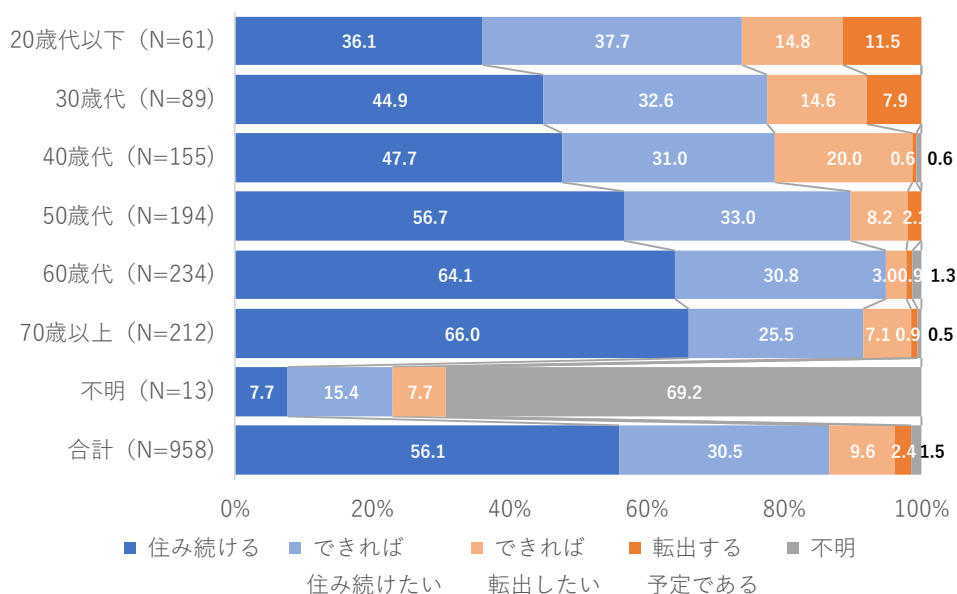
【住み続ける、できれば住み続けたい】

親の墓がある、子、親族一同下関にいるから、生まれ親しんだ場所、家、土地があるから、今更転居するのは面倒、都会に比べ混雑していない、海と温泉があるから、人とのつながり、若者が活躍できるまちになりつつあるから

【できれば転出したい、転出する予定である】

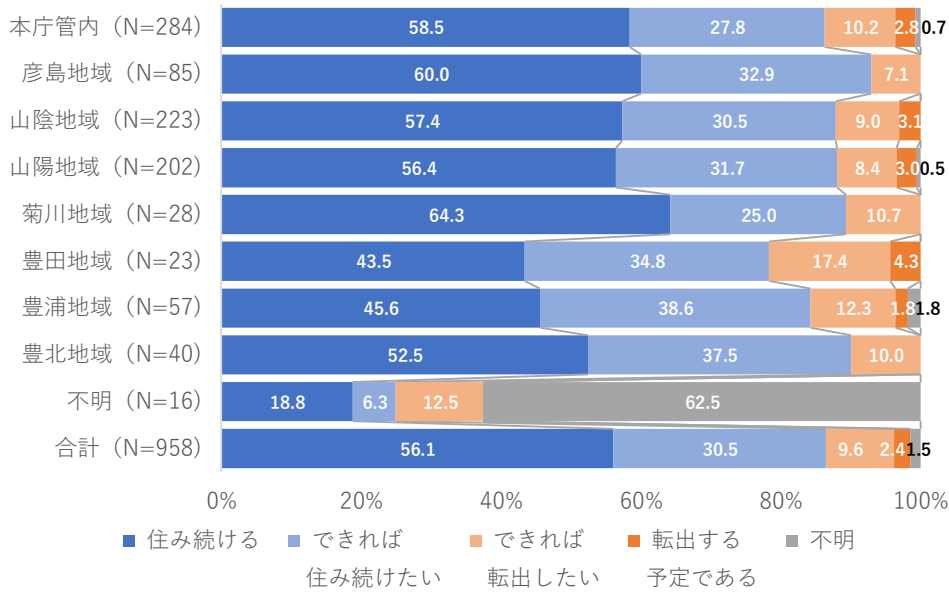
近所づきあい、人口が少ない、転勤が県外になるため、地元に戻りたい、他県に子供が住んでいるため

年齢別・居住継続の意思別



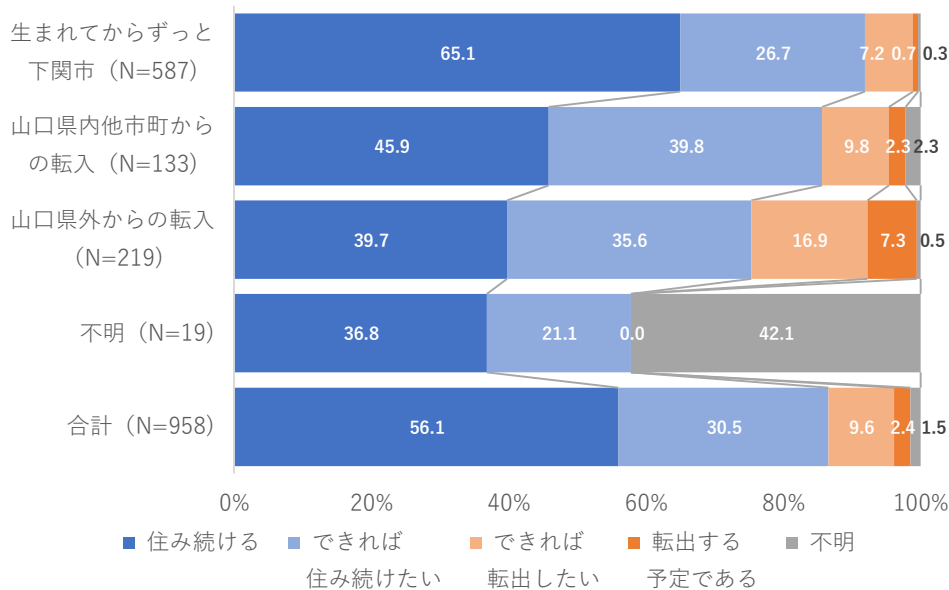
- 「住み続ける」と回答した割合は、「20歳代以下」では36.1%であるのに対し、「70歳以上」では66.0%と年代が上がるほど高くなっています。「できれば転出したい」「転出する予定である」と回答した割合は「20歳代以下」「30歳代」「40歳代」で相対的に高くなっています。

居住地域別・居住継続の意思別



- 「住み続ける」「できれば住み続けたい」と回答した割合が「豊田地域」(78.3%) 以外は80%を超えています。

居住経緯別・居住継続の意思別

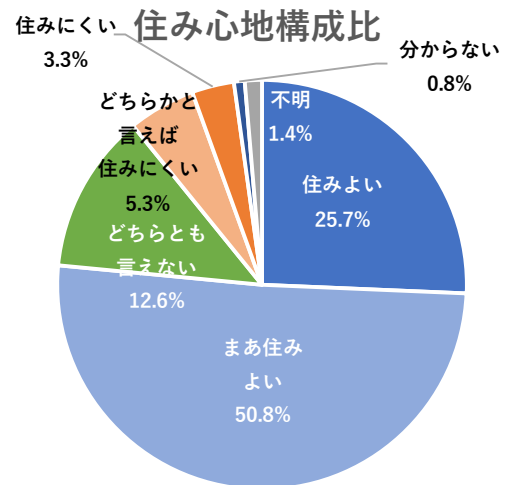


- 「山口県外から下関市に引っ越してきた人」では、「できれば転出したい」「転出する予定である」と回答した割合が合計で24.2%と相対的に高くなっています。
- 「生まれてからずっと下関市に住んでいる」人では、91.8%が「住み続ける」もしくは「できれば住み続けたい」と回答しており、定住意識が高いと言えます。

(7) 住み心地

下関市の住み心地

	n	%
住みよい	246	25.7
まあ住みよい	487	50.8
どちらとも言えない	121	12.6
どちらかと言えば住みにくい	51	5.3
住みにくい	32	3.3
分からない	8	0.8
不明	13	1.4
合計	958	100.0



- 「住みよい」又は「まあ住みよい」との回答が多く、合計すると76.5%となっています。
- 一方、「どちらかと言えば住みにくい」又は「住みにくい」との回答は少なく、合計しても8.6%と1割に満たない結果となっています。

4. 調査結果

(1) 住み心地のスコア化

「住みよい」との回答を+10、「まあ住みよい」との回答を+5、「どちらとも言えない」との回答を0、「どちらかと言えば住みにくい」との回答を-5、「住みにくい」との回答を-10として集計（「分からない」「不明」は集計から除外）し、その平均値でスコア化すると、下関市の住み心地スコアは+4.61となっています（前回調査比0.06ポイント低下）。

肯定回答（「住みよい」もしくは「まあ住みよい」）の割合（%）	76.5
スコア値（「住みよい」+10、「まあ住みよい」+5、「どちらとも言えない」0、「どちらかと言えば住みにくい」-5、「住みにくい」10とした平均値。「分からない」「不明」は除外して集計）	4.61

回答者の属性ごとの住み心地スコア

		スコア	前回比			スコア	前回比
全体		4.61	▲0.06				
性別	男性	4.26	▲0.19	年齢	20歳代以下	5.41	▲0.17
	女性	4.92	0.01		30歳代	4.38	0.39
					40歳代	4.15	▲0.03
					50歳代	4.25	▲0.45
					60歳代	4.87	0.15
					70歳以上	4.88	▲0.27
居住地域	本庁管内	4.95	0.15		居住経緯	生まれてからずっと	4.97
	彦島地域	5.12	0.47	県内他市町村から		4.24	0.12
	山陰地域	4.95	▲0.29	県外から		3.88	0.01
	山陽地域	4.78	▲0.08	居住年数	5年未満	4.02	▲0.11
	菊川地域	4.07	1.29		5～9年前	2.26	▲1.45
	豊田地域	4.57	3.07		10～19年前	3.79	0.68
	豊浦地域	3.66	▲0.14		20年以上	4.84	▲0.06
職業	豊北地域	0.75	▲1.96	住み心地	住みよい、まあ住みよい	6.68	0.18
	農林水産業	3.61	▲0.28		どちらとも言えない	0.00	0.00
	自営業	5.88	1.73		住みにくい、どちらかと言えば住みにくい	▲6.93	▲0.18
	会社員	4.27	▲0.56	継続居住意向	住み続ける	6.18	0.37
	公務員	4.50	▲0.61		できれば住み続けたい	3.96	▲0.54
	団体職員	6.09	1.86		できれば転出したい	▲2.22	▲0.01
	パート・アルバイト・派遣社員	4.64	0.35		転出したい	3.48	1.16
	専業主婦・専業主夫	4.92	0.33				
学生	6.00	▲0.11					
無職	4.66	▲0.40					

(2) 各設問の集計結果

このたびの調査における各設問（問1～30）の集計結果は、以下のとおりです。
 今回の調査では前回調査と同様、「感じる」、「思う」といった肯定的な回答を+10、「感じない」、「思わない」といった否定的な回答を-10、「どちらとも言えない」との回答を0として集計（「分からない」「不明」は集計から除外）し、その平均値でスコア化しました（問23のみ、「概ね実感」との回答を+5、「あまり実感していない」との回答を-5として集計）。

その結果、スコアが最も高いのは問30（まちづくり重要性：スコア6.03）で、最も低いのは問17（都市機能：スコア▲4.26）となりました。

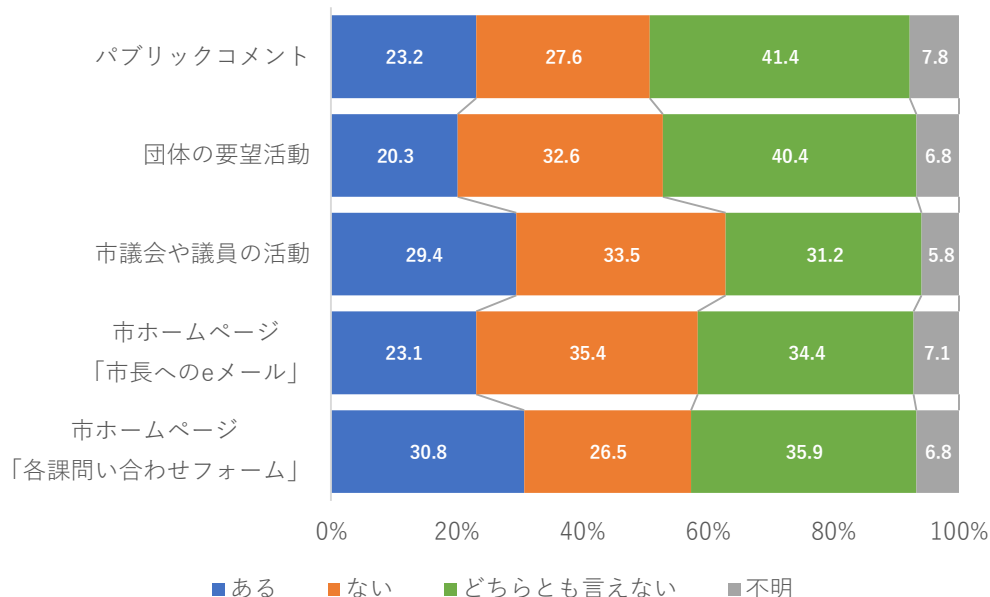
問	グラフ標記 略称		感じる	感じない	どちらとも言えない	不明	合計	肯定回答(%)	スコア値	前回比	スコア計算
			n	%	n	%	n	%	n	%	
問1	観光地の認知度は高まっていますか	n	376	314	256	12	958	39.2	0.66	1.79	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0
		%	39.2	32.8	26.7	1.3	100.0				
問2	文化・芸術活動に関して、市民がかかる創作活動、行事への参加、鑑賞等の機会と感じますか	n	128	494	317	19	958	13.4	▲3.90	0.86	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0
		%	13.4	51.6	33.1	2.0	100.0				
問3	あるかぼーとの開発やクルーズ客船受入など、みなとのにぎわいが創出されていると感じますか	n	270	400	275	13	958	28.2	▲1.38	1.58	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0
		%	28.2	41.8	28.7	1.4	100.0				
問4	国際理解に対する市民意識が醸成され、外国人が訪れやすく、住みやすい環境づくりが進められていると感じますか	n	106	497	340	15	958	11.1	▲4.15	0.79	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0
		%	11.1	51.9	35.5	1.6	100.0				
問5	新たな農業・漁業の担い手の確保・育成や農林水産物のブランド化などの取組を推進していますが、農林水産業の振興に期待できると感じますか	n	177	403	364	14	958	18.5	▲2.39	▲0.99	「思う」10、「思わない」-10、「どちらとも言えない」0
		%	18.5	42.1	38.0	1.5	100.0				
問6	市内で雇用の機会が確保されていると感じますか	n	103	486	341	28	958	10.8	▲4.12	▲0.01	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0
		%	10.8	50.7	35.6	2.9	100.0				
問7	安心して、子供を産み、育てることができるまちであると感じますか	n	239	297	405	17	958	24.9	▲0.62	0.19	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0
		%	24.9	31.0	42.3	1.8	100.0				
問8	保護者が自信と責任をもって子どもを育て、地域の誰もが教育に参加でき、学校と家庭と地域住民が互いにかかわりあう社会になっていると感じますか	n	158	349	427	24	958	16.5	▲2.04	0.46	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0
		%	16.5	36.4	44.6	2.5	100.0				
問9	図書館や公民館、博物館などが充実し、いつでも、どこでも、だれでも学習する機会と感じますか	n	373	277	300	8	958	38.9	1.01	0.55	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0
		%	38.9	28.9	31.3	0.8	100.0				
問10	子どもたち一人ひとりに「生き抜く力」が養われていると感じますか	n	100	385	452	21	958	10.4	▲3.04	▲0.24	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0
		%	10.4	40.2	47.2	2.2	100.0				

問	内容	グラフ標記略称	回答				合計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比	スコア計算		
			思う	思わない	どちらとも言えない	不明							
問11	下関市立大学は、地元の公立大学として、市民公開講座の開催や学生の地元企業への就職、産学連携など通じて、地域に貢献していると思いますか	下関市大	n	134	350	439	35	958	14.0	▲ 2.34	0.48	「思う」10、「思わない」-10、「どちらとも言えない」0	
			%	14.0	36.5	45.8	3.7						100.0
問12	日常生活の中で「人権」を大切にし、尊重しあう習慣が根付いていると思いますか	人権尊重	n	158	314	468	18	958	16.5	▲ 1.66	▲ 0.21	「思う」10、「思わない」-10、「どちらとも言えない」0	
			%	16.5	32.8	48.9	1.9						100.0
問13	「男は仕事、女は家庭」、「男性は主要な業務、女性は補助的業務」など性別を理由として、役割を固定的に分けることにとらわれない考え方をもっていますか	男女平等観念	n	553	156	240	9	958	57.7	4.18	0.03	「もっている」10、「もっていない」-10、「どちらとも言えない」0	
			%	57.7	16.3	25.1	0.9						100.0
問14	限られた資源が大切にされていると感じますか	資源保護	n	323	245	369	21	958	33.7	0.83	0.30	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0	
			%	33.7	25.6	38.5	2.2						100.0
問15	あなたは、現住居に安心して住めると感じますか	安心居住	n	593	123	238	4	958	61.9	4.93	0.29	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0	
			%	61.9	12.8	24.8	0.4						100.0
問16	下関らしい豊かで潤いのある景観づくりが推進されていると感じますか	景観	n	222	317	407	12	958	23.2	▲ 1.00	▲ 0.22	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0	
			%	23.2	33.1	42.5	1.3						100.0
問17	地域に応じた都市機能が充実し、まの賑わいや魅力があると感じますか	都市機能	n	103	504	334	17	958	10.8	▲ 4.26	▲ 0.15	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0	
			%	10.8	52.6	34.9	1.8						100.0
問18	バイパス工事や改良工事などの道路整備が進み、安全・便利で快適な道路機能が構築されていると感じますか	道路整備	n	518	173	241	26	958	54.1	3.70	0.14	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0	
			%	54.1	18.1	25.2	2.7						100.0
問19	上下水道は、市民にとって安全で、いつでも安心な生活を営むために、寄与していると思いますか	上下水道	n	641	96	198	23	958	66.9	5.83	▲ 0.43	「思う」10、「思わない」-10、「どちらとも言えない」0	
			%	66.9	10.0	20.7	2.4						100.0
問20	飲食店での食事、食品・生活用品、理・美容院や公衆浴場など、生活に必要な物や場所は、衛生的で安心して利用することができると思いますか	生活衛生基盤	n	594	68	280	16	958	62.0	5.58	0.08	「思う」10、「思わない」-10、「どちらとも言えない」0	
			%	62.0	7.1	29.2	1.7						100.0
問21	高齢者が、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して生活を送っていると思いますか	高齢者生活	n	229	256	453	20	958	23.9	▲ 0.29	▲ 0.54	「思う」10、「思わない」-10、「どちらとも言えない」0	
			%	23.9	26.7	47.3	2.1						100.0
問22	障害のある人が、住み慣れた地域で生きがいをもって安心して生活を送っていると思いますか	障害者生活	n	114	286	517	41	958	11.9	▲ 1.88	▲ 0.42	「思う」10、「思わない」-10、「どちらとも言えない」0	
			%	11.9	29.9	54.0	4.3						100.0
問23	あなたは、健康であると実感していますか	健康実感	n	213	408	138	127	58	958	64.8	3.13	0.17	「実感している」10、「概ね実感」5、「どちらとも言えない」0、「あまり実感していない」-5、「実感しない」-10
			%	22.2	42.6	14.4	13.3	6.1					

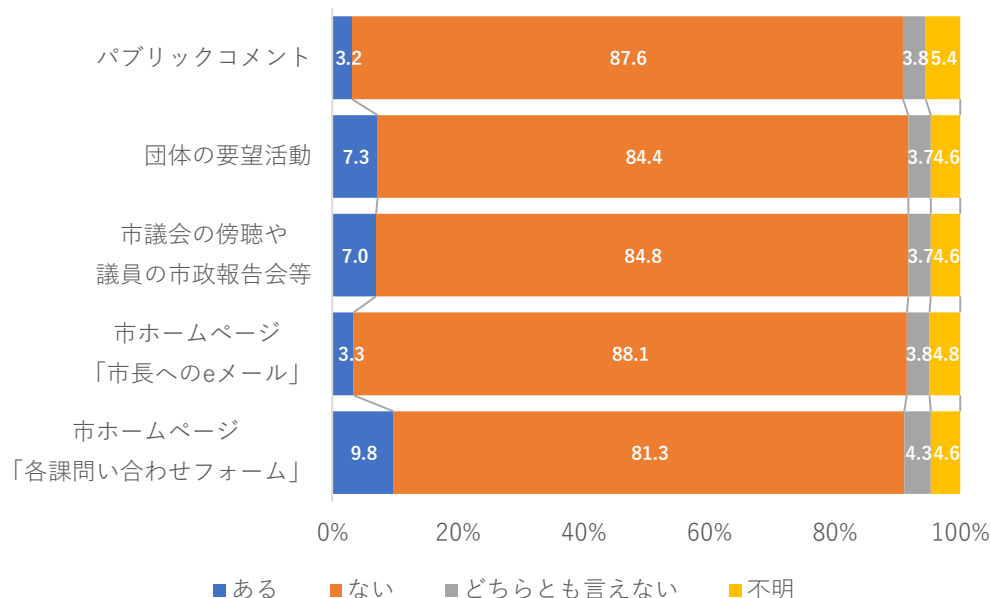
問	内容	グラフ標記 略称	ある	ない	どちらとも言えない	不明	合計	肯定回答 (%)	スコア値	前回比	スコア計算
		問24	日常の暮らしの中で、相談できる人や場所がありますか	暮らし 相談	n 615 %	163 17.0	165 17.2	15 1.6	958 100.0	64.2	4.79
問25	地域福祉を担う組織や団体の取り組みは充実し、安心して生活が送れると感じますか	地域福祉	n 194 %	236 24.6	498 52.0	30 3.1	958 100.0	20.3	▲0.45	0.40	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0
問26	市報やホームページなどの広報媒体によって、行政の情報が分かりやすく市民に伝わっていると思いますか	行政情報	n 337 %	250 26.1	350 36.5	21 2.2	958 100.0	35.2	0.93	0.38	「思う」10、「思わない」-10、「どちらとも言えない」0
問27	行政の電子化が進み、ホームページから行政情報を収集したり、公共施設の予約ができたりするなど、行政サービスが快適で、便利になったと感じますか	行政 電子化	n 269 %	313 32.7	350 36.5	26 2.7	958 100.0	28.1	▲0.47	0.08	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0
問28	自治会活動や地域活動などを通じて、地域での支え合いを感じますか	自治会 活動	n 214 %	317 33.1	408 42.6	19 2.0	958 100.0	22.3	▲1.10	0.05	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0
問29	人のつながりを大切にし、地域の力が活きる「住民自治によるまちづくり」（まちづくり協議会）の取組みが進んできたと感じますか	住民自治	n 145 %	376 39.2	410 42.8	27 2.8	958 100.0	15.1	▲2.48	▲0.07	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0
問30	まちづくり協議会への支援や地域づくりの人材育成などをはじめとする、地域のまちづくりを推進することは重要だと感じますか	まち づくり 重要性	n 641 %	77 8.0	218 22.8	22 2.3	958 100.0	66.9	6.03	▲0.01	「感じる」10、「感じない」-10、「どちらとも言えない」0

また、市政に関する取り組みへの関心や参加状況について尋ねた結果は以下のとおりとなりました。関心が最も高いのは、市ホームページ「各課問い合わせフォーム」で、参加が最も多いのも市ホームページ「各課問い合わせフォーム」でした。

市政に関する取り組みへの関心



市政に関する取り組みへの参加の有無



(3) 調査結果の属性別スコア

各設問のスコアを属性別に集計すると、以下のとおりとなりました。

令和5年6月 下関市市民実感調査 スコア一覧

		問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	問11	問12	問13	問14	問15
全体		0.66	▲3.90	▲1.38	▲4.15	▲2.39	▲4.12	▲0.62	▲2.04	1.01	▲3.04	▲2.34	▲1.66	4.18	0.83	4.93
前回比		1.79	0.86	1.58	0.79	▲0.99	▲0.01	0.19	0.46	0.55	▲0.24	0.48	▲0.21	0.03	0.30	0.29
性別	男性	0.10	▲4.53	▲1.43	▲4.62	▲3.44	▲4.52	▲1.34	▲2.40	0.79	▲3.33	▲2.26	▲1.87	3.94	0.64	5.18
	女性	1.11	▲3.56	▲1.42	▲3.86	▲1.66	▲3.81	0.02	▲1.76	1.16	▲2.85	▲2.45	▲1.49	4.47	1.07	4.96
年齢	20歳以下	▲0.33	▲3.33	0.33	▲1.31	▲1.50	▲2.71	0.50	0.51	3.00	▲1.53	▲0.17	0.83	4.43	1.19	6.72
	30歳代	2.92	▲2.16	1.35	▲2.13	▲2.25	▲1.57	▲1.57	▲1.80	1.91	▲1.91	▲1.05	▲0.68	5.84	0.00	4.61
	40歳代	1.50	▲3.55	▲1.18	▲3.40	▲2.16	▲3.40	0.71	▲1.18	0.65	▲3.03	▲2.03	▲1.24	4.39	▲0.13	4.77
	50歳代	0.57	▲4.03	▲1.14	▲4.61	▲2.03	▲4.40	▲0.31	▲1.95	0.78	▲3.30	▲1.96	▲1.39	3.94	1.45	4.82
	60歳代	0.48	▲4.56	▲1.70	▲4.83	▲2.96	▲5.00	▲1.45	▲2.85	0.69	▲3.58	▲3.88	▲3.03	4.06	0.36	4.50
	70歳以上	▲0.48	▲4.40	▲3.38	▲5.54	▲2.69	▲5.15	▲0.78	▲2.82	0.77	▲3.17	▲2.54	▲1.96	3.64	1.76	5.33
居住地域	本庁管内	0.46	▲4.18	▲0.57	▲4.34	▲1.87	▲4.02	0.00	▲2.17	1.91	▲3.05	▲2.17	▲2.23	4.31	0.50	5.46
	彦島地域	0.60	▲4.24	▲2.12	▲4.40	▲1.53	▲3.54	▲0.48	▲2.89	1.29	▲4.10	▲3.37	▲1.67	4.05	0.60	4.71
	山陰地域	▲0.50	▲4.75	▲2.40	▲4.30	▲2.21	▲5.16	▲0.87	▲2.16	0.18	▲3.43	▲2.53	▲1.73	4.25	1.00	5.43
	山陽地域	1.64	▲2.80	▲0.75	▲3.55	▲2.20	▲3.30	▲0.80	▲2.03	1.14	▲2.47	▲2.03	▲1.21	3.60	0.57	5.10
	菊川地域	1.07	▲1.43	1.43	▲2.50	▲2.14	▲3.57	▲0.36	0.71	1.43	▲1.07	▲1.15	▲2.22	5.71	4.07	6.43
	豊田地域	3.48	▲1.74	▲2.38	▲4.09	▲2.61	▲5.50	0.43	▲3.04	3.04	▲2.73	▲0.95	▲1.30	5.65	3.64	2.61
	豊浦地域	▲0.70	▲4.04	▲2.63	▲5.26	▲4.74	▲3.68	▲0.71	▲1.40	▲0.53	▲2.81	▲3.09	▲0.91	4.91	0.55	4.04
	豊北地域	3.78	▲5.41	▲4.05	▲5.95	▲8.11	▲6.49	▲3.78	▲2.16	▲2.50	▲4.36	▲3.08	▲1.50	4.50	0.50	0.75
職業	農林水産業	1.58	▲4.74	▲4.12	▲6.11	▲6.84	▲7.65	▲2.11	0.00	0.53	▲3.16	▲2.94	▲0.53	7.89	2.22	5.79
	自営業	0.54	▲2.59	▲1.03	▲3.28	▲2.24	▲3.68	0.00	▲2.11	3.79	▲1.93	▲1.93	▲0.71	5.34	0.86	5.34
	会社員	0.58	▲4.30	▲1.22	▲4.58	▲3.25	▲3.82	▲0.92	▲2.02	0.31	▲3.37	▲2.77	▲1.64	4.76	▲0.03	4.95
	公務員	2.67	▲3.10	1.67	▲3.33	▲0.33	▲5.67	1.33	▲1.38	1.67	▲3.00	0.33	▲1.33	5.00	2.00	4.67
	団体職員	2.61	▲4.35	▲1.30	▲6.96	▲3.48	▲5.22	▲4.35	▲1.30	0.00	▲3.91	▲2.17	▲0.43	5.65	1.30	5.22
	パート・アルバイト・派遣社員	1.17	▲3.44	▲0.93	▲3.50	▲1.74	▲3.83	▲0.25	▲2.27	0.79	▲2.96	▲2.21	▲2.42	3.43	0.79	4.67
	専業主婦・専業主夫	0.24	▲3.20	▲1.68	▲4.31	▲1.36	▲4.35	▲0.40	▲2.28	1.36	▲2.85	▲3.17	▲0.74	4.60	1.22	5.28
	学生	4.00	1.00	1.00	▲1.00	0.00	0.00	2.22	4.44	8.00	▲1.11	3.33	1.11	5.00	3.33	10.00
	無職	▲0.42	▲4.76	▲2.59	▲4.47	▲2.62	▲4.64	▲0.58	▲2.63	0.67	▲2.89	▲1.82	▲2.05	2.88	1.39	4.92
居住経緯	生まれてからずっと	0.70	▲4.03	▲1.48	▲4.13	▲2.94	▲4.40	▲0.42	▲1.99	0.91	▲3.02	▲2.50	▲1.50	4.49	0.69	5.13
	県内他市町村から	0.69	▲3.97	▲1.21	▲3.31	▲1.30	▲3.71	▲1.50	▲2.37	1.00	▲3.13	▲2.54	▲1.53	2.75	1.00	4.77
	県外から	0.33	▲3.74	▲1.53	▲4.86	▲1.91	▲3.68	▲0.61	▲2.07	1.15	▲3.18	▲1.87	▲2.41	4.38	0.84	4.72
居住年数	5年未満	0.43	▲2.22	▲0.43	▲2.98	▲0.87	▲0.44	▲0.21	▲1.06	2.61	▲2.39	▲0.43	▲0.87	4.47	1.78	5.11
	5～9年前	▲0.63	▲5.00	▲1.56	▲4.06	▲1.61	▲2.50	▲0.97	▲2.58	1.25	▲3.75	▲1.33	▲0.97	3.75	▲1.56	4.19
	10～19年前	1.49	▲2.61	0.34	▲2.76	▲0.68	▲3.33	0.11	▲1.26	1.80	▲1.84	▲1.84	▲1.26	4.38	1.02	5.06
	20年以上前	0.63	▲4.13	▲1.70	▲4.48	▲2.76	▲4.62	▲0.68	▲2.25	0.76	▲3.19	▲2.65	▲1.87	4.14	0.79	4.99
住み心地	住みよい、まあ住みよい	1.35	▲3.41	▲0.79	▲3.83	▲1.90	▲3.65	0.73	▲1.31	1.98	▲2.40	▲1.97	▲0.79	4.73	1.35	6.49
	どちらとも言えない	▲0.59	▲4.32	▲2.12	▲4.83	▲3.22	▲5.42	▲4.36	▲4.10	▲1.16	▲4.49	▲3.16	▲3.98	1.93	0.17	1.50
	住みにくい、どちらかと言えば住みにくい	▲3.17	▲7.63	▲5.98	▲6.34	▲5.85	▲6.50	▲7.04	▲5.61	▲4.70	▲6.27	▲4.58	▲5.78	3.37	▲2.77	▲2.41
継続居住の意思	住み続ける	1.17	▲3.73	▲1.19	▲3.92	▲2.63	▲3.57	0.44	▲1.28	1.77	▲2.29	▲2.06	▲0.93	4.76	1.29	6.57
	できれば住み続けたい	0.59	▲3.89	▲0.83	▲4.04	▲1.71	▲4.88	▲1.25	▲2.55	0.65	▲3.69	▲2.60	▲2.01	3.38	0.67	4.14
	できれば転出したい	▲2.56	▲5.22	▲4.89	▲6.29	▲3.78	▲6.00	▲5.06	▲5.73	▲2.42	▲5.60	▲3.78	▲5.16	3.41	▲2.31	▲1.20
	転出する予定である	2.27	▲3.81	▲0.91	▲5.45	▲1.36	▲1.82	0.45	0.00	0.87	▲2.61	▲0.87	▲1.36	5.22	3.91	4.78

令和5年6月 下関市市民実感調査 スコア一覧

		問16	問17	問18	問19	問20	問21	問22	問23	問24	問25	問26	問27	問28	問29	問30
全体		▲1.00	▲4.26	3.70	5.83	5.58	▲0.29	▲1.88	3.13	4.79	▲0.45	0.93	▲0.47	▲1.10	▲2.48	6.03
前回比		▲0.22	▲0.15	0.14	▲0.43	0.08	▲0.54	▲0.42	0.17	▲0.19	0.40	0.38	0.08	0.05	▲0.07	▲0.01
性別	男性	▲1.80	▲4.30	3.19	6.01	5.36	▲0.39	▲1.67	2.69	3.55	▲0.73	0.47	▲0.75	▲1.19	▲2.64	5.86
	女性	▲0.38	▲4.26	4.19	5.73	5.81	▲0.23	▲2.05	3.46	5.82	▲0.15	1.36	▲0.23	▲0.95	▲2.36	6.24
年齢	20歳代以下	1.50	▲2.54	5.42	6.33	5.41	3.11	1.67	6.07	6.07	1.72	▲1.17	0.82	▲1.17	▲1.19	5.17
	30歳代	0.67	▲2.47	3.03	5.06	5.39	1.01	▲1.61	3.13	6.40	0.34	1.57	2.58	▲2.16	▲1.59	5.39
	40歳代	▲1.29	▲4.03	3.99	5.00	5.39	0.45	▲1.97	2.95	5.39	▲0.20	0.52	0.06	▲0.84	▲2.17	4.77
	50歳代	▲0.21	▲4.64	4.24	6.20	6.22	▲0.21	▲1.26	3.26	4.79	▲0.99	0.99	▲0.16	▲1.58	▲2.67	5.85
	60歳代	▲1.75	▲5.09	3.08	5.80	5.09	▲1.24	▲2.67	2.93	4.19	▲1.20	1.06	▲0.86	▲1.54	▲3.39	6.39
	70歳以上	▲2.22	▲4.59	3.40	6.27	5.95	▲1.52	▲2.77	2.40	3.90	▲0.20	1.43	▲2.57	0.10	▲2.54	7.38
居住地	本庁管内	▲0.85	▲4.45	4.20	6.58	5.41	▲0.25	▲1.58	3.38	4.84	▲0.62	0.90	0.18	▲2.68	▲3.72	5.88
	彦島地域	▲1.43	▲4.27	3.66	6.31	4.82	▲0.24	▲1.69	2.59	4.47	▲0.83	0.83	▲0.48	▲0.60	▲1.95	5.85
	山陰地域	▲1.40	▲4.82	4.34	5.21	6.20	▲0.05	▲1.83	3.02	4.43	▲0.83	0.68	▲0.41	▲0.96	▲2.12	5.73
	山陽地域	▲0.45	▲3.55	2.67	6.39	5.82	0.16	▲2.17	3.27	4.82	▲0.16	1.79	▲0.36	▲0.71	▲2.14	6.00
	菊川地域	0.00	▲3.21	5.93	6.07	6.79	2.14	0.38	5.71	6.67	2.69	2.22	▲1.48	2.50	▲0.77	6.67
	豊田地域	0.87	▲3.18	4.78	4.78	3.91	▲0.87	▲3.04	3.26	6.96	0.87	0.00	▲1.82	0.43	0.00	5.65
	豊浦地域	▲3.09	▲3.64	3.45	4.36	5.89	▲1.07	▲1.73	2.11	4.29	0.00	0.00	▲1.30	▲0.18	▲2.55	7.09
豊北地域	▲1.75	▲6.50	1.03	2.56	4.36	▲4.10	▲4.21	2.31	5.90	▲1.54	0.00	▲2.75	1.75	▲2.05	8.25	
職業	農林水産業	▲1.58	▲3.33	1.58	4.74	5.26	▲0.53	▲2.78	5.00	5.79	▲0.53	0.53	▲3.89	2.11	▲2.11	5.26
	自営業	▲1.03	▲4.04	4.91	6.90	5.17	0.35	▲1.07	3.28	5.69	▲0.34	1.21	0.53	0.52	▲2.86	6.90
	会社員	▲1.15	▲4.49	2.96	5.45	5.63	▲0.24	▲1.66	3.24	4.32	▲0.96	▲0.17	▲0.24	▲2.12	▲2.99	4.93
	公務員	1.67	▲4.33	2.00	5.67	5.33	2.00	▲1.67	4.17	5.00	▲2.33	0.33	0.33	▲2.00	▲1.33	5.67
	団体職員	0.43	▲4.35	5.45	6.52	6.52	1.30	▲1.74	4.13	3.48	▲2.17	3.04	2.17	▲2.61	▲3.04	6.09
	パート・アルバイト・派遣社員	0.00	▲4.30	5.00	5.71	4.88	▲0.06	▲1.96	3.59	5.98	▲0.31	1.35	▲1.17	▲1.42	▲2.47	5.99
	専業主婦・専業主夫	▲1.69	▲4.31	3.75	6.23	6.18	▲0.56	▲2.73	3.35	6.24	0.16	1.61	0.32	0.08	▲2.06	7.20
	学生	0.00	▲4.44	10.00	10.00	9.00	7.00	8.89	7.50	9.00	7.78	0.00	1.00	4.44	3.33	10.00
	無職	▲2.11	▲4.16	3.35	5.83	5.59	▲1.29	▲2.12	1.64	3.10	▲0.05	1.95	▲1.14	▲0.70	▲2.47	6.90
居住経緯	生まれてからずっと	▲0.90	▲4.44	4.29	5.51	5.63	▲0.31	▲1.95	3.03	4.97	▲0.35	0.90	▲0.63	▲0.98	▲2.51	5.77
	県内他市町村から	▲0.53	▲4.08	3.28	6.87	5.30	▲0.15	▲1.81	2.56	4.17	▲1.02	0.69	▲0.08	▲2.05	▲3.08	5.92
	県外から	▲1.81	▲4.07	2.27	5.96	5.87	▲0.33	▲1.77	3.67	4.70	▲0.33	1.27	▲0.28	▲0.84	▲2.20	6.84
居住年数	5年未満	1.49	▲2.39	0.22	5.96	6.17	2.34	0.00	4.79	4.04	▲0.22	1.28	0.22	▲1.52	▲1.56	5.32
	5～9年前	0.63	▲5.00	1.56	6.88	5.63	1.88	▲0.63	5.00	5.94	1.61	0.31	0.63	▲1.56	▲1.25	7.19
	10～19年前	▲1.84	▲4.32	3.52	5.57	5.17	0.79	▲0.68	2.92	3.37	0.11	1.59	0.90	▲1.25	▲2.84	5.91
	20年以上前	▲1.16	▲4.41	3.99	5.78	5.63	▲0.70	▲2.24	2.89	4.92	▲0.66	0.87	▲0.79	▲1.07	▲2.65	6.02
住み心地	住みよい、まあ住みよい	0.18	▲3.62	4.80	6.74	6.50	0.85	▲1.04	3.78	5.83	0.28	1.94	0.36	▲0.25	▲1.76	6.54
	どちらとも言えない	▲4.12	▲5.17	1.44	3.30	3.39	▲3.08	▲3.91	1.22	3.08	▲2.05	▲1.45	▲2.39	▲3.36	▲4.32	4.58
	住みにくい、どちらかと言えば住みにくい	▲6.87	▲8.43	▲2.29	1.33	1.81	▲5.66	▲5.85	0.54	▲0.36	▲3.86	▲3.61	▲4.58	▲4.70	▲6.14	4.34
継続居住の意思	住み続ける	0.00	▲3.66	4.43	6.30	6.34	0.50	▲1.21	3.78	5.78	0.37	1.97	▲0.02	▲0.13	▲1.97	6.26
	できれば住み続けたい	▲1.45	▲4.56	3.95	6.01	5.33	▲0.73	▲2.29	2.58	4.53	▲1.15	0.28	▲0.69	▲1.63	▲2.58	6.31
	できれば転出したい	▲5.76	▲7.25	0.55	2.36	2.28	▲4.07	▲4.94	0.92	0.44	▲3.19	▲2.97	▲2.78	▲4.78	▲6.00	4.00
	転出する予定である	▲0.43	▲3.48	▲1.30	6.09	6.09	3.04	0.48	4.13	4.78	1.36	1.74	0.43	▲1.36	▲1.36	6.96

令和5年6月 下関市 市民実感調査 報告書

令和5年9月

■編集／下関市 総合政策部 企画課

〒750-8521 下関市南部町1番1号

電話：083-231-1911

ファクス：083-232-9569

ホームページアドレス：<https://www.city.shimonoseki.lg.jp>

電子メール：sskikaku@city.shimonoseki.yamaguchi.jp